

●一章 先輩と出張

○新幹線・車内

1. (ウイーンと自動ドアが開いて、やつて来るあなたと美紀)
2. 4号車の、7-Aと7-B、7-Aは……あつた、ここだ。ほら、君の席は7-Aね。私の隣。
- 3.
4. そうよ。なに？ 先輩の隣の席じゃ不満？ 別々の席でくつろぎたかった？
5. だめよ。今日はあつちに着いたらそのまま先方のプレゼンなんだから、新幹線での移動時間で最終打ち合わせしとかないとでしょう？
6. ほら、座つて。荷物、上乗せる？
- 7.
8. いいのいいの、私がやつてあげるから。ほら、鞄かして。
9. (ゴソゴソと網棚に荷物をしまいつつ)
10. そういうえば君、私のこと美紀先輩って呼ぶんだったわね。下の名前で呼ぶの、あなたくらいよ？
- 11.
12. 最近は外回りが多いから、お互ひなかなか名前で呼び合う機会が無かつたでしょ。それで、久し振りに呼ばれたから……なんだか不思議だなって思つてね。
13. ふうつ……(席に座つて)。あら、君、いつからブラックコーヒーなんか飲むようになつたの。
- 14.
15. 最近？ 新人のころは砂糖もミルクもたっぷり入れて、お子様だねつてみんなに笑われてたのに……ふうん、君も少しあ大になつたのかしらね。
16. 覚えてる？ 私が君の指導係で、研修代わりに初めてのお客さんのところに営業に行つたときのひと……君、お客様の前で盛大にお茶をいぼしてやあ。
- 17.
18. まさか、初めてできた後輩がこんなに手間のかかる子だったなんて思つてなくてね、びっくりしちやつた。
19. だめね。思い出せば思い出すほど、君の面白いエピソードしか出てこないわ。

20. ……まあ最近になつてやつて、少しばは仕事できるようになつたかしらね。
21. 何リコリコしてゐる。私から見たらまだまだひよひよ、団に乗るんじやないの。
22. でも、君が一人で担当持つようになつてからは、いつやつて一人でゆつくり話す時間もなかなか取れなかつたし……今回の出張は、久し振りに君と組めて嬉しいわ。
23. 君は私みたいな先輩より、もつともつと頼りになる課長とかと一緒にほうが良かつたと思つてゐるでしようけどね。
24. まあしようがないわよね。あなたの指導係に任命されたのは、私なんだから。
25. ……ほんと? ふふ、いいのよ無理しなくて。私、研修のいのはかなり君に厳しくしちゃつたから、嫌われてもしようがないつて思つてゐわ。
26. えへ、私のこと好きですか? ふふ、あなたね……言ひ方考えなさいよ。
27. 分かつてゐわよ、好きつてそういう意味じやないわよね。いいの、ただ、面白くて。
28. ま、仕事で困つたことがあつたら、いつでも相談してくれていいのよ。私はあなたの指導係なんだから。
29. そ、時には人を頼つて甘えののも大切よ。私はあなたよりも、5年も先輩なんだから。仕事も、人生もね。
30. ……君、最近どうなの
31. プライベートのいのよ。いのよ最近は出張も増えたし、夜も結構遅くまで残つてゐるじゃない。大丈夫かなつて思つて。
32. えへ、いや……君のことだけ心配してゐんじやなくて。私だつて一応、みんなのことを気にかけるように上から言われてるからね。無理に働いて体を壊したら元も子もないでしょ?。
33. そう? 楽しく過いしてゐるならよかつた。仕事は? 愚痴とかないの? 憂みとか。
34. ……まあ、そりやあるわよね。私でよければ、話聞くくらいならいつでもしてあげるから。
35. ん? 私? いいえ、私は別に……今は仕事一筋よ。まだまだ仕事でやりたい事もたくさんあるし、出張も商談もすく楽しいの。夜が遅いと遊びにいけないのが、たまにちよつと残念だけど。
36. 君いそどうなの? ほら……彼女とか。
37. なに? めつたいやうないで言ひなさいよ。

38. ……あら、そうなの？ 彼女、いたんだ……おめでとう。全然知らなかつたわ、いつか
△△。

39. へえ……良かつたわね。ふふ、それで格好つけてブラックコーヒーなんて飲むようにな
つたんだ。

40. 違うつて？ でも君、たしかに最近男らしくなつたといふか……大人っぽくなつた氣
がする。そつかあ、彼女が出来たからだつたのかあ……。

41. ううん……なんでもないわ。研修のころに君、「彼女いません」つて言つて、みんなで
アレコレいじつて笑つてたの思い出した。

42. ふふ、そうそう。部長が君に、まさかまだ童貞なのか！とか言つてね。

43. ふふふつ……それが今じや、彼女持ちとはねえ。

44. (伸びをして) ん、……さてと、ほら、資料出して。打合せしましょ。

45. (ガサガサと資料を取り出して)
46. ここの契約、かなり大口なの。絶対に失敗するわけにはいかないんだから。先方に失礼の
ないようにな。

47. ああ、そうだ。プレゼンは私がするから、君は何もしないで。

48. ……ちょっと、なに落ち込んでるの？ 違うわよ、君を信頼してないんじやなくて……
その……。

49. ……君が心配なのよ。それだけ。

50. さあ、ほら。ここの資料にもう一度目を通しておいて。二人で一緒に、頑張つていくわよ。

○ ××社・外

51. (ウイーンとドアが開いて、出てくるあなたと美紀)

52. 本日はありがとうございました。引き続きよろしくお願ひいたします。それでは、失礼
します。

53. (ウイーンとドアが閉まる)

54. さあ、行くわよ。

55. (歩いて行くあなたと美紀)

56. ……ふー、無事に終わつたわね。お疲れ様。君はほんと見てるだけだつたけど。

57. いいのよ。ちゃんと契約も取れだし……あとは明日、朝イチで軽く営業回つて出張は終
わりね。

58. さ、通りに出てタクシーでも捕まえましょう。ホテルは私が予約しておいたから。
59. 今回は部長の計らいで、ちょっといいホテルにしてもらつたの。

60. 今晚はいつもみたいな狭いビジネスじゃなくて、贅沢にゆつたり出来るわよ。
61. ちょっと待つってね。思つてたより早く商談が終わつたから……今からチェックイン出来るか聞いてみる。

62. (スマホのタップ音と、プルルル……という呼び出し音)

63. もしもし、今晚宿泊予定の波多野ですが……はい。少し早めにチェックインしたいと思つてまして。大丈夫ですか？

64. 本当ですか、はい、ありがとうございます。え？ いいえ、二部屋予約しています。セーバーダブルを二部屋って、予約の時にお伝えしたはずですが……。

65. ……えつ、一部屋だけしか予約入つてない？ 今からもう一部屋は……ですか、満室なんですね……。

66. ええ、はい。じゃあ……えつと……とりあえず一部屋二名で、よろしくお願ひします。はい、それでは。

67. (ピロン……と通話が切れる)

68. ごめんなさい、私の手違いで一部屋しか取れてなかつたみたい。他の部屋も満室みたいで、代わりの部屋も取れなくて……。

69. え？ 君だけ他のホテルを探して、そこに泊まるつて？ でもうちの会社、宿泊場所は事前に申請しないと経費にならないでしょ。他の場所に泊まつたら自腹になつちやうわよ。

70. ……私は別に、あなたと相部屋でも構わないけど……？　君がいいなら、だけどね。

71. ……べ、ベッドも……セミダブルだからギリギリ二人で……。

72. ややつ、床で寝る？　そんな、大事な後輩君を床で寝させるわけにはいかないでしょ

う？

73. あ、そうだ。一緒の部屋なら、時間を気にせずゆっくり仕事の愚痴も聞いてあげられるわね。お酒でも飲みながらさ。うん、いいんじゃない？　どうかな？

74. ……じゃあ、相部屋ってことで、いい？

75. うん、じゃあコンビニで飲み物でも買っておいてくれる？

76. 私はちょっと……寄らなきやいけないところがあるから。あとでホテル前に集合ね。

● 一章 キス ほろ酔い囁き手口キ 耳舐めてトキ

○ ホテル・部屋

77. (ガチャ……とドアが開いて、入って来るあなたと美紀)

78. わあ、写真で見た通り、本当にいい部屋ね。素敵なホテル。

79. 夜景もキレイに見えるし……ベッドも思ってたより大きいじゃない。

80. ほら、さつそくお酒飲んじゃいましょう。仕事終わりが一番おいしいんだから。

81. ほら、椅子に座つて……あら、椅子つて一つしかないのね。

82. え、いいの？ ジャあお言葉に甘えて、椅子は使わせてもらうわ。ジャあほら、あなたはベッドに座つて。テーブルをこうやつてくつつければ……うん、問題ないわね。

83. (ガサゴソとビニール袋を漁つて)

84. あ、これ……私の好きなビール……あなたが君、私の好きなやつ覚えててくれたの？

85. ふふ、さすが私の部下ね。……ありがとう。

86. も、乾杯しましょう。

87. (カシュツと缶を開けて)

88. 乾杯っ。……ゴクゴクゴクッふはっ。やっぱり仕事終わりのビールは美味しいわね。

89. ほら、君もジャケット脱いで。ネクタイも外して、リラックスしたらどう？

90. 貸して。ハンガーに掛けてあげるから。

91. (ガサゴソと、ハンガーに掛けてあげる美紀)

92. ……君のジャケット、すごい汗の匂い。

93. いいのよ、全然気にならない。今日は暑かつたしね。しようがないでしょ？

94. ……恥ずかしい？ 別に、悪い意味でいったわけじゃないってば。

95. いいじゃない、汗のにおい。君のにおい……私は好きよ。

96. なんて。ふー、部屋だとお店みたいに騒がしくなくていいわね。落ち着く。

97. ……ん、ふわあ……乾杯のときに一気に飲んだから、もう酔つてきちゃつたみたい。

98. ゃー、暑い……シャツ、上まで閉めてると窮屈なのよね。別に他に誰もいないし……ちよつとボタン外しちゃつてもいいかしら。

99. (衣擦れの音)

100. ゃー……楽になった。胸元も涼しくて、やつぱいれくらいがいいわ。

101. ……ん? 君、どこみてるの?

102. ゃや、隠したって無駄……今、私の胸見てたでしょ。

103. 私がボタン外したからつい、だつて? 暑かつたからしようがないでしょ。それに、

上司の胸を盗み見るなんてセクハラよ?

104. あー、慌てて目そらしたりなんかして。 ゃや、フォローがへたくそだなあ。

105. (こばしの沈黙)

106. ねえ……やつと見たい? 私の胸。

107. やつのはジロジロ見てたじゃないの。嘘つかなくていいのよ、ほら……。

108. (マッドに座つて いるあなたの隣に座る美紀)

109. 隣に座つたら、さつきよりもっと見える?

110. ゃや、赤くなつちやつて……可愛い後輩だなあ……。

111. ほらほら、先輩のおっぱい押し付けてあげよっか。

112. ゃや、そうね、私酔つぱらつちやつてるのかも。でも君も、やつより息荒くなつてるよ?

113. ……ねえ、君は彼女いるのに、仕事とはいえ女の先輩と相部屋なんても……色々考えなかつた? 何かしちやうかも、されちやうかもつて……。

114. 正直に言いなよ。期待、してたんでしょ……?

115. ……ふふ、答えられないんだ。可愛いねえ、君は本当に……。

116. ……ね、キスしていい?

117. (キハ……ヒツドガキシム音)

118. わき……そんな緊張したヒドい声……わき、わき……へへ……ぱはへ……。

119. 私は期待してたよ、君といつなうわやつりふ……ふふ、驚いた? ん……わき、わき、わき、

口、開けて……めぐキスして……。

120. わき……わき、はむつ……わき、ちゅ、じゅるる、ちゅ……んへ、んへ……わき、ち
ゅ……ぱはへ。

121. 私、ほんとはね……ずっと君のいふ気になつてたの……最初は可愛い後輩くんだなく
らこに思つてたのに、こつの間にか君を見かけるたびに、ドキドキするよくなつてね
……。

122. わき、わき、んへ……じゅるる……じゅるる……わき、わき……ぱはへ……。

123. ドム私、自分で語つのも変だけど不器用だからね、自分から君のいふ語つんかでもなく
し……ねえ、私……君のことが、好きなんだ……。

124. わき……わき、はむつ……わき、わき、じゅるる、わき……へい、へい……わき、わ
き……ぱはへ。

125. ハリこ、お酒回のひわやつた……頭ふわふわして、あつへこ……。

126. はあつ、はあつ、ちゅ、わき、わき……んへ……。

127. 君も暑いでしょ? ほふ、いんな汗かいしる。シャツ、脱がしてあげるから……ボタン、
私が外してあげるから……。

128. (衣擦れの音)

129. キス、やめなこど……めぐして……わき、わき、わき……んへ……。

130. ハハ、シャツ脱げちゃつたよ?……それにほら、君のいふ……いふなに大きくなつてね。

131. ハリこ……触つただけで、熱くなつてゐる分かるよ? ブルーム、外して……ふい?

132. (「ルトを外す音)

133. ベンツも、脱いで……？ ね？ そしたふ……私が、触つてあげる。

134. (ベンツを脱ぐあなた)

135. わあ、ちゅ、んつ……はあ、あいこ……君のおちんちん……おつかふ♡

136. はあ、はあ、はんなガチガチに勃起させても……私とのキス、そんなに気持ちよかつたんだ？

137. んふ……ほら、触つてあげるね……あい、君のおちんちんあつつい……♡ んふ、先っぽからどんどん我慢汁溢れちゃってる……。

138. おやんちんの先っぽ、指をさで押さえてあげて……我慢汁と一緒に……ぐりぐり♡ べつべつ♡ べつべつ♡ べつべつ♡ べつべつ♡ べつべつ♡ べつべつ♡

139. んふ、くすぐりたい？

140. ぐうぐう♡ ぐにぐに♡ ぐうぐう♡ ぐにぐに♡ ぐうぐう♡ ぐにぐに♡

141. ほふ……私の手、君の我慢汁でヌルヌルになっちゃった……ヌルヌルになつたお手で、いつぱいしいじつあげるね。

142. 手のひらで優しく君のおちんちんを包んであげて……最初はゆづくづくよ？

143. ハ|ヒに優しく……ヒリヒリ♡ ヒリヒリ♡ ヒリヒリ♡ ヒリヒリ♡ ヒリヒリ♡
ヒリヒリ♡

144. ピクピクしてる……可愛い声出しちゃつてや。もつともつと感じていこよ。

145. ヒリヒリ♡ ヒリヒリ♡ ヒリヒリ♡ ヒリヒリ♡ ヒリヒリ♡ ヒリヒリ♡

146. あーあー、指導係の先輩に手コキされて感じてるんだ……彼女いるのに、いんな、ホタルの部屋に一人きりや……ふふ、もう止められないわよね♡ 少しづつ早くするわよ？

147.ちゅ～ちゅ～♡ ちゅ～ちゅ～♡ ちゅ～ちゅ～♡ ちゅ～ちゅ～♡ ちゅ～ちゅ～♡

♡

148.ぐんぐん我慢汁溢れてきてる……私の手、もうぐちゅぐちゅになっちゃってるよ♡
わ～わ～よりぬるぬるで気持ちいいでしょ？ ほらほら……。

149.～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

150.はあ～、はあ～……すいこ、君の体ビクビクして。感じちゃってるんだ……？

151.こ～ん～だよ～、気持ちよかつたら、も～と声出して……先輩に、君の情けない喘ぎ声を
……い～ぱい聞かせて？ ほらほら、も～とい～ぱいし～いてあげる。いくよ～。♡
152.～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

～～～

153.はー～ はー～ 君のお耳、可愛いね。おちんちんしふわながら一緒に責めてあげよつ
か……♡

154.おちんちんはシロシロしたままや～～～～～～～～～～～～～～～～

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

155.ほら、君の無防備で、かわいいお耳……はあ～♡ ぞくぞくする？ ふふ～、君、もし
かして耳弱いの？ お耳にキスして、舌でほじほじしてあげるね……。

156.（反対側にしごしご音）ちゅ～～～ちゅ～～～ちゅ～～～じゅるるる～～～ちゅ～～～じゅる
る～～～。

～～～～

157.耳たぶ、ちゅ～～してあげる♡ ちゅ～～じゅるるる～～～。

158.はあ～～すいこ♡ おちんちん、まだお～～くなつた♡

159.お耳、私の舌で犯してあげるから……ちゅ、ちゅ、じゅるるるる……じゅるるるる……
はあ・・・♡じゅるるるる……じゅるりちゅつ。

160.お耳と一緒に、おちんちんももつとシコシコしてあげる♡ たーへさん、気持ちよくし
てあげる♡

161.わあ、ちゅ、じゅるるるる……じゅるるるる……じゅるるるる……♡ ちゅ、ちゅ、じ
ゅるるるる……じゅるるるる……じゅるるるる……♡

162.えい？ 私の手コキ……彼女さんよりずっと気持ちいいんじゃない？ ふふ、私は
あなたの指導係なのよ？ ズーっと君のそばで、いろんな君を見てきたんだから……
甘く見てもらっちゃ困るわ。耳舐めに手コキの合せ技……ほら、まだまだいくよ？

163.わあ、ちゅ、じゅるるるる……じゅるるるる……じゅるるるる……♡ ちゅ、ちゅ、じ
ゅるるるる……じゅるるるる……じゅるるるる……♡

164.おちんちんも、しいしい♡ しいしい♡ しいしい♡ しいしい♡

165.わあ、ちゅ、じゅるるるる……じゅるるるる……じゅるるるる……♡ ちゅ、ちゅ、じ
ゅるるるる……じゅるるるる……じゅるるるる……♡

166.イキそう？ わあ、まだイッちゃだーめ……君の立派なおちんちん、もつと可愛がらせ
て？

167.私の可愛い後輩くん♡

● 二章 ちん喰モモ フニフ

○ ホテル・部屋

168. はあつ……はあつ……イキそくな後輩君のおちんちん、ピクピクつてしてる……苦し
そうだね、可哀想だね……♥

169. ねえ、いいの？ 君、彼女に怒られちゃうよ？ 今ならまだ……引き返せるよ？
170. ……やあ、うん分かってる。こんな中途半端でやめられる訳ないよね……君のおちんち
ん、こーんなにパンパンになつてるもんね……♥

171. ほふ……つんつん♥ 触つただけでビクビクしちゃつて♥ 可愛い……♥

172. 私ね、強引に迫つたら嫌われちゃうと思って心配だつたんだ……でも、君が気持ちよく
なつてくれて良かつた……嬉しい♥

173. ね、もつかいキスしよ？ んつ……ちゅ、ちゅ、じゅるるる……じゅぬぬぬ……ぱはつ。

174. 君ひこんないちやいちや出来るなんて、夢みたい……

175. ねえ、おちんちん苦しいでしょ？ 私のお口でいかせてあげよつか……。

176. じ、よ、君はベッドに座つたままで。先輩の私がシテあげる……♥

177. (キンシ……とベッドがきしむ音)

178. はあつ……すいこ、君のおちんちん、こつして見るとほんとに立派で……キンキンにな
つてゐるの……可愛い♥

179. すーすー……はあつ♥ すつじい、すつぱい匂いと、鼻の奥がツンとすねような……え
つわな匂い♥ ゾクゾクしちやう……♥

180. 暑い中、一日中頑張つてお仕事してたもんね……パンツの中で蒸れて、くさーくなつち
やつた君のおちんちんの匂い……興奮しちやうなあ♥

181. ふふ、
私匂いフエチなんだ。
意外？ そうかな？

182. 事務所で君とすれ違うたびに、君の匂いをスンスン嗅いでね……それで私……我慢で

きなくて、トイレでおナニ一したりしてたんだよ……？

185. ふふ、じゃあいただきます。あーん……じゅるるる♥ んつ♥ ぢゅぢゅ、ぢゅつ♥

•

186.えあー♥……ん、じゅるるるつ♥ んつ♥ はあつ♥ ぢゅぢゅつ、じゅるるる♥ ぢ

187. ね、私のこと見てて。

見てて。
いい？
次はタマタマも舐めてあげる♥

188.あーん……ちゅ、ちゅ♥ じゅ……じゅるるるる♥ ちゅちゅちゅ♥ あーん、ちゅる

えあーん♥ んつ……♥ ぢゅ、ぢゅ、ぢゅるるる♥ あーん♥ つるるる♥ はあつ♥ ぢゅ、ぢゅ、ぢゅ、ぢゅるるつ……ふはつ♥

189. 次は、おちんちんのカリのところ……ほら、舌でぺろぺろしてあげようね♡
190. ちゅ、ちゅ♡ はあつ……んつ♡ れろれろれろ♡ ちゅ、ちゅ♡ ふふつ♡ ちゅ、
ぢゅるるるる♡ はあつ♡ ぢゅるるるるるる♡

191. ふふ、くすぐつたい？ 感じてる？

192.苦しそうね……早くイキたくてしょうがないんだ……♥ でも、もう少し遊んであげるからね♥

えーろ♥ んつ♥ あーん♥ えあーん♥ はあつ♥ え
193.ほら、根本から一気に上まで舐め上げて……えーろ♥

184 田代、かうじ、感心、じゆうしん、えつわざぬ。

195.……そろそろいいかな。お口で咥えてあげるよ。

196.あーん……はむつ、んつ……じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡

ハ♡ はあ♡ あむ♡ あむ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅ
ぽ♡ ぱは♡

197. せみ使ひて、たのめりてあげる……じゅぽじゅぽじゅぽじゅ
ねねねね♡ は♡ は♡ は♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅ
じゅぽ♡ んぐ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅ
きゅきゅきゅきゅきゅ♡ ぱは♡

198. ほふ……喉奥まで咥えてあげるよ。君をたくさん気持ちよくしてあげるからね……ち
やんと見てやね？ ほら、君のおちんちんが、私の喉奥まで入っていい……♡
199. あーん……ん♡ ん♡ じゅぽじゅぽじゅぽ♡ ん♡ じゅぽじゅぽじゅ
ぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ……んぐ♡ じゅぽじゅぽじゅぽ、げほ
ハ、げほ、じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡ おい♡ いほ♡ じゅぽじゅぽじゅ
じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡ げほ、ぱは♡

200. はあ♡ はあ♡ げほ♡ いほ♡ はあ♡ 気持ちいい？ 彼女さんは、こんな
喉奥まで咥えてくれないでしょ？

201. 呪い、せふ……私の唾液で、もう君のおちんちんぐわきぐちゅにならぬの♡ わー一
回、してあげる……。

202. あーん……ん♡ ん♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅ♡ んぐ♡ じゅぽじゅぽじ
ゅぽじゅぽ……んぐ♡ じゅぽじゅぽじゅぽ、げほ、えほ、じゅぽじゅぽ
じゅぽじゅぽじゅぽ、げほ、んぐ、ん♡ じゅぽじゅぽ♡ んぐ……じゅぽじゅ
じゅぽ♡

203. ハグ♡ はあ♡ はあ♡ はあ……私の喉まんいで、気持ちよくなつちゃつてんだ……職場
の先輩の、喉まんいで……♡ ほんと、変態な後輩くんだなあ……♡

204. あーん……ん♡ ん♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ……
げほ、ん♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡

205. わ、限界だよね…… いこみ♡ 私の喉まんいでイかせてあげるね♡ お口の中に、精
子びゅーっとしゃべりながら……♡

206. 大丈夫、私が君にそろしてほしの♡ だから、先輩のお口の中じゅーじゅーザーメン射精していいわよ？♡ 先輩からのお願い、断る気？

207. 断れないよね？ うん、よしよし。じゃあ、いくよ～♡

208. あーん……んつ、んつ……じゅぽじゅぽじゅぽ♡ はつ♡ んつ♡ んぐつ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ……げほつ、んつ……じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡ もはじゅぽじゅぽ♡

209. ふへー……げほつ、じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ、ふはつ、じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ、んつ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡ ふふよ私の口の中に君のザーメンミユービューセン出しちゃつ♡ んつ、んんつ♡ じゅぽじゅぽじゅぽじゅぽ♡ んつ♡ んつ♡ うんつ♡ じゅぽじゅぽじゅぽ♡

210. じゅーじゅーじゅー♡

211. ふ……んぐつ・・んつ♡ うへいへいへいへいへんつ♡ げええへんぐ♡

212. えあー♡ ……やややつ、ほあ、君のセーひ、れんぶ飲んじゃつた……♡ ふふふふふふのくわい濃厚な君のセーし、おいしい……♡

213. 何驚いた顔してるの？

214. やつん、彼女さんは精子飲んでくれないんだ？ フェラされたのも私が初めて？

215. ……やや、私のフェラ、気持ちよかつたでしょ？

216. ゆつともつと私が欲しい……？ 私なら、君の彼女よりたべやん気持わよくやめてあ

げられるよ。

217. つべ、私がいろいろ教えてあげる……君の指導係は私なんだから……♡

● 四章 逆襲取られ騎乗位生ハメヒツチ 献田地田謹し 手錠 離れ

○ ホテル・部屋

218. せふ……君、いつたばつかで息が上がつてゐる。ベッドに寝ていいよ? どうか、私が押し倒してあげる。えい。♡

219. (キノ……とベッドがきしむ音)

220. めめ、わのめはす! こ感じてたね。もう満足しちゃつた?

221. ……嘘ね。だつてほふ、君のおちんちん、また大きくなつてしまふ……。

222. やれに私も……君が情けない声で喘いで、ぎゅーぎゅーいつひんい見ていたふ、興奮しゃわやつた……♡

223. ハヤツもスカートも……脱いじやおうかな。

224. (衣擦れの音)

225. めめ、先輩の下着姿……? 感想は?

226. ねふ、触つて? 私の、おまへい……ショーツ越しでもわかるへふご、ひしょひしょになつてゐるの? ほら? ♡

227. んへ……♡ あへ……♡ ね? ひしょひしょになつてゐるでしょ? ……? ♡

228. あふふ。 めめ、すいふ……君のおちんちんも元気になつちゃつた♡

229. (耳元で) セックス……しらやおつか? ♡

230. めめ。 めめ。 あ、そうだ……実はわのめ、いじめの買つてやめたの。

231. (ガサコソとビニール袋を漁つて)

232. 見て、これ……えのちなおめちや、買つてやめたよ。♡

233. やへ、君がロンビニに買ひ物買つてくれてる間に、ちよつとね。

234. だつて、君が相部屋でもこいつていうかのや……。じめんね、私……君と相部屋になるつい決まつた時から、君とたくさんえつわなんいししたいつて、めめのいふで頭がいつぱいになつちゃつて……♡

235. めめ結局その通りになつたやしそう? 今日の夜はこのおめちやいつぱい使って、た

一いつぱい気持ちこころとしましょうね♡

236. せふ見て、これ……手錠。使つたないとある?

237. 無い? そう、まあ普通は使わないよね……じゃあ、興味はある?

238. やや、分かってねよ。君、私みたいな先輩に責められるの、好きなんでしょ?

239. なんやつて、だつてやつてから私に好きなように責められてるのに、やつて気持ちよや
やつなんだもん。

240. ……ほら、手、出して? 手鏡で君の自由を奪つてあげる♡

241. (カチャリと手鏡をつける)

242. やや、いれや君は、自由に手が使えなくなつたやつたよ? もうやつて私の好きなや
うに責められちゃつよ……?♡

243. あははそうだなあ……田嶮しもしちやおつか。

244. (衣擦れの音)

245. 手鏡に田嶮し……あーあ、情けない恰好……君のこんな姿、彼女さんが見たいくらい
かな~。 やや……。

246. (耳元で) ほら、田が見えないといいを責められるかわかないでしょ? まづはお耳
から、いただいやねうかなあ。

247. わあ、ちゅ、じゅぬぬぬぬ……あーん♡ わあちゅ、わあ♡ じゅぬぬぬぬ……わ
あ、わあ、じゅぬぬぬぬ……じゅぬぬぬぬ……♡

248. 次は……乳首♡ わあ、ちゅ、じゅぬぬぬぬ……じゅぬぬぬぬ……♡

249. 田が見えないといいを責め…… こいつより感じin? ほらほら、めつと舐めてあげ
ね♡

250. わあ、わあ、じゅぬぬぬぬ……じゅぬぬお♡ わあ♡ わあぬ♡ じゅぬぬぬぬ……
…わあ、わあ、じゅぬぬぬぬ……じゅぬぬぬぬ……♡ わはは♡

251. 乳首、わーいこりこりになつたね♡ めつとしてあげよつか……♡ 舌先でコリコ
リついてあげて……♡

252. あーん♡ わあ♡ わあ♡ はあつ♡ ガクルるる♡ わあ♡ ややー♡ コリコ
リになつたね♡ ガクルるる♡ ガクルるる (気持ちいい~) わあひい (気持ちいい~) わあ、わあ、じゅぬ

253. 次はどこかなー? ♥……じゃあ、脇腹♥

254. んー♥ ちゅ、ちゅ♥ んーん♥ ちゅ、ちゅ♥ じゅぬぬぬ♥ ちゅ、ちゅ♥
あーん♥ ぢゅ、ぢゅ、ぢゅぬぬぬ♥ んー……♥ ちゅ、ちゅ♥

256 あー、心はあります

るるるる
♡

手を取る事のないあいだ、金銭のせい、自然抵抗のせい、あれ

259.脇の下から、二の腕……舌で舐めてあげる。ゾクゾクするよ、きっと♡

ちゅ……じゅるるるる♥

261. こらへんは皮膚が薄いから、すぐ敏感に感じるでしょ……？

263 あーあ、すご~ことになつてゐるね、君のおちんちん……ガツチガチに勃起してゐる♡

さあ今日はいかがなのにはこんなになつて……
これで準備万端だね

265. (衣擦れの音)

267. 目隠しを取つたのは、君のおちんちんが私のおまんこに入つてくとこを、ちゃんと見て

ふふ、待つて。グラ

269. (衣擦れの音)

271 ああ、照れちゃつて、可愛い後輩君……♥ はあつ♥ 戻された♥

272. (衣擦れの音)

273.ほふ、見て……私の、生おまんこ　毛が生えている大人のオマンコ……　こんなに濡れて、早く君のおちんちんいたくてウズウズしてね……　私も、こんなのは初めて…
…ふー♡　ふー♡

274.裸で手錠かけられて、先輩に押し倒され、上にまたがられて……ほんと恥ずかしい恰好だね♡ 可愛いよ♡

275.ふふ、田舎のちちやだめだよ。閉じるのもだめ。ちゃんと見てて？ 私のおまんこに、君のおちんちんが入るとい……恥ずかしいとい、ちゃんと見てて……♡

276.はあ♡ はあ♡ ゆっくり・・腰をおろして・・あ♡……君のおちんちんと私のオマンコがキスして……んつ、入って来る……♡ んつ♡ んん♡ ああ君のおチンポがゆっくり私のオマンコの中侵入して……はあ♡ あ♡

277.ん♡ おつ……おまんこの中、すりこ苦し……♡ あつ……♡ ああ♡

278.はあ♡ はあ♡ んん♡ ふー♡ ふー♡……奥まで、入れるよ？

279.ふふ……♡ んつ……おつ♡ おほつ♡♡ んうおつ……♡♡

280.ふう……せんぶ入っちゃった♡ おつ♡ 君のおちんちん、私のおまんこの奥までずっぽり入ってる……あ♡ はあ♡ 熱くなつて、中でピクピク動いてるの感じる……♡

281.ふふ~ 私のおまんこ・・おつ♡ ほお♡ きつい？ 気持ちいい？♡

282.ふ~ そうだねえ♡ はつ♡ 生でいたちやつたねえ。ふふ、大丈夫。私ピル飲んでるからね、いつでも生ハメで問題ないの♡ おつ♡

283.……ふえ、生でいたたの初めてなんだ？ あ♡ ふう、初めての生ハメの感想は？
「コムがあるのとないのとじゃ、全然違うでしょう？ ん♡

284.生オマンコでたくねん気持ちよくしてあげるからね……少しずつ、動いてくよ♡

285.あへ♥ あへ♥ んへ♥ 気持ちいい♥ 君のおちんちんが、奥まで届いてるの分か
ね……♥ あへ♥ ほへ♥ ほへ♥ おへ♥ おへ♥ おへ♥

286.やー♥ んやー♥ もうと腰早くパンパンするやん。

287.あへ♥ あへ♥ んんへ♥ おへ♥ ほへ♥ おほへ♥ おほへ♥ おおへ♥ ほおおへ♥
だめへ♥ がめがへ♥ おおへ♥ おほへ♥ すいご♥ 君のおちんちん、すい
く気持ちいい♥ おおへ♥ はあへ♥ もうと♥ ゆう……♥ おほおへ♥

288.はー♥ はー♥ 最高♥ 腰止まんないよ……♥ んへ♥ おへ♥ おおへ♥ おおへ♥
だめ
へ♥ めめめへ……♥

289.おへ♥ おおへ♥ はへ♥ はへ♥ じへ♥ はあへ♥ ああへ♥ あへ♥

290.あは……♥ 君、手錠かけられて、先輩に騎乗位で責められて嘘いぢぬの……♥
かわ
いそう♥ 情けない恰好で、好きなように責められちゃって♥ ほら、もうと声出して、
いいからね♥

291.おへ♥ おおへ♥ はへ♥ はへ♥ いへ♥ はあへ♥ ああへ♥ あへ♥ がめが
へ……♥ おおへ♥ おほへ♥

292.だめへ……めへ、めめめめへ♥ おおへ♥ おほへ♥ おほへ♥ おおへ♥ おおへ♥
後輩君のおちんちんに、イ
カされちゃう♥ うへ♥ うほへ♥ 気持ちいいのへ♥ いへちゃ……♥ おほへ♥
おおへ♥ おへ♥ イグツ♥ イツ……♥ あう♥ あつ♥ いぐへ♥ いつぢやう
♥♥ イグウウ♥♥♥

293.えへ……んやー♥ やー♥ イへちゃった……はー♥ はー♥

294.ねべ、君のおちんちんすいばに気持ちよかつた……私たち、すいばに相性いいと思わない
……♥

295.君が、中でイキたいよね？ 大丈夫、ちゃんとイカせてあげるからね♡

296.じゃあ……田隠し、もつかいつけよつか♡

297.田が見えないほうが、いっぱい感じるでしょ？ ね？ ん、じゃあつけるね……。

298.（衣擦れの音）

299.ぬけー。これで君は、手錠されて、田隠しもされて……職場の先輩に上に乗られて、寝取られちゃってるんだよ……恥ずかしいねえ♡

300.ふふ、恥ずかしいの好きなの？ こんなに息荒くしゃって……興奮してるんだね。

301.……じゃあ、動くよ？

302.あ♡ あ♡ あ♡ は♡ は♡ は♡ イッたばっか、だから、かのより感じ
ちやう♡ ん♡ お♡ おお♡ おほ♡ おおお♡
303.はー♡ はー♡ だめだ、このままじゃ私はつか気持ちよくなっちゃうな……そうだ、
君の乳首も一緒に責めてあげるよ♡

304.ピストンしながら、君の乳首を……。

305.（同時にピストン音）

306.くうくう♡ くうくう♡ くうくう♡ くうくう♡ くうくう♡ くうくう♡

307.おわんちんも、乳首も気持ちいいよ……今度はもう少し強めにいじつてあげる♡

308.ぐうぐう♡ ぐうぐう♡ ぐうぐう♡ ぐうぐう♡ ぐうぐう♡ ぐうぐう♡

309.あ♡ あ♡ 乳首とおちんぽの同時責め気持ちよくなっちゃったの？ 君、腰
が動いてきてる……あ♡ だめ♡ 気持ちいい、あたる♡

310.は♡ は♡ 突き上げられちゃ♡ おお♡ めめめめ♡ お♡ お♡ おほ♡
おほ♡ お♡ お♡ お♡ おお♡

311.……イかそう？ わ、私も……もつかいいてやいそうだよ……♡ いいよ♡ 中、い
っぱい出していいから♡ おまんの中、精子、たっぷり注いで……♡ 一緒に、イハ
……♡ ああ♡

312.あ♡ あ♡ あ♡ あ♡ ん♡ も、もとと突いて♡ 奥♡♡ 当たってる♡ お
つ♡ おつ♡ おお♡ おお♡ めめめめ♡ めめめめ♡ お♡ お♡ お♡ おほ
♡ んめめ♡ めめめめ♡ イッかやう♡ お♡ お♡ お♡ イグウ♡ あー♡

こへ♡ イグツ♡♡ 出して私の子宮に……君のザーメン……こへぱい♡

313. ぱふ。 びゅーびゅーびゅー♡

314. おへ♡ おおへ…♡ ほおおお♡ すい…君のおちんちん、すいじふビクビクつ
てなつてる……私のおまんこの中へ、ドップドップ精子注ぎ込まれてね……♡

315. はー♡ はー♡ 気持ちよかつた……？ すうじいイッちゃつたね……♡ 情けない
声出して、びゅるるーって♡

316. 田隠し、取つてあげるね……。

317. (衣擦れの音)

318. 見て？ 私のおまんこから……だくせん精子垂れでる♡

319. あーいエッチでしょ？

320. これ、全部君がやつたんだよ

321. 中出し、しちやつたねえ♡ 私のじと孕ませたって、必死になつて腰振つて、びゅー
びゅーって射精しちやつたんだね……♡

322. 指導係の先輩に・・・

323. 会社の人たちには言えない、一人だけの秘密・・ でもやつたね♡

324. 彼女のおまんこにも生でいれたことないのに、私の生おまんこの気持ちよさ知っちゃ
つたふ……あうやめられなくなつちやうね?♡

●五章 彼女からの電話 隣で寝取り疊されながら ハツチ

○ ホテル・部屋

325. ねえ、彼女さんと私のオマンコ、どうがが気持ちいい？

326. くふ、答えないんだ。彼女さんに悪いから？

327. ……あんなに私のオマンコで気持ちよさそうに喘いでたのに？ 中でびゅーびゅーいつわやつたのに？ ほら、まだ私のオマンコから君のザーメン垂れちゃつてね

328. ね、私のほうが気持ちよかつたでしょ？ 私とのセックス、気持ちよかつたでしょ？

329. 私ふけ合はせ、このオマンコを毎日オナホ扱いじゃね？

330. やや……まあ、まだまだ夜は長いし、たへやんHコこりふして、私のHツチやめられなくしてあげるから……覚悟してね？

331. ん~ 手錠外してほしい？ んー♡ どうしようかな。

332. ……まだおあずけ。もう少しそのままでいいよ。

333. 私、まだまだ君とエッチしたいの。イクたびに、私の体じんじん敏感になつて……むつと君のおねんちゃん欲しくなつてる。

334. ねえ、あたじつくり責めてあげるから、もう一回戦しちゃか？

335. (耳元で) ほら、君の好きなお耳からね……。

336. あーん、はむ~……ちゅ、ちゅ、ちゅ、じゅぬぬぬ……はあ~♡ わゅ~♡ わゅ~ほほほほ♡ ジゅるるる~……ちゅ、ちゅ、ちゅ、ちゅ、じゅぬぬぬ……じゅほほほ♡ ほほ~♡

337. 耳舐めしながら、乳首めいじめであげる♡

338. 指で君の乳首を……べーべーべー♡ べーべーべー♡ ふふ、ふふ、ふふ、ふふ、ひなつてる♡ べーべーべー♡ べーべーべー♡ べーべーべー♡

339.

340.

341.

342. お耳、今度は逆側ね♡

343. あーん、はむ~……ちゅ、ちゅ、ちゅ、じゅぬぬぬ……じゅぬぬぬ……わゅ、わゅ、わ

き、じきねるる……じきねるる……♪せへ♡

344. はー、しゃあ手を上にあげて……ぱんかこボーナス♡ ふふ、偉い偉い♡

345. そしたらじ褒美に、乳首べろべろしてあげる♡

346. んあーん♡ んつ♡ かゅ♡ かゅ♡ かゅ♡ はあり♡ かきねるる♡ かゅ♡ ややー♡
コリコリになつてねう♡ かきねるる♡ いふ、手を下ろしかやダメ。あげたままだ
よ?.

347. わき♡ ぢゅるるるる♡ かきほほほほほ♡ かきねるる♡ ふふ、おわんわん、また
おわんわんわだ……♡

348. (スマホの着信音)

349. ん? 君のスマホ? 鳴つてねよ~。ふふ、いいよ。君、手錠つけてるんだから。
私が取つてきてあげる。

350.……これ、もしかして彼女さん?

351. やっぱりね。いじよ、出でゅ。でもその代わりに……田隠し、してめいい?♡

352. (衣擦れの音)

353. ん~ 電話なんだから田隠ししてめしなくても一緒にでしょ?

354. やや……あ、その手錠ついた手じや上手くスマホ持てないね。私が持つててあげるから、
しゃべりなよ。

355. ほふ、ちやんと座つて。通話ボタン押すよ?.

356. (スマホのタップ音)

357. **彼女「もしもし? あ、急に電話してごめんね。メッセージ見た?」**

358. (小声で) やや、いんな恰好で電話してるなんて、彼女さんは思つてもないだらうね。
ねえ、この体制のまま……えつわしかやおうか?♡ 対面座位♡

359. **彼女「ちよつと、聞いてる?……メッセージ見てないの? はあ、やっぱりね。ううん、**
さつき、今日の夜会えない? つてメッセージ送つたの。なのに、全然返信ないからさ」

360. (小声で) 残念でした、あなたの彼氏は今職場の先輩と浮気エッチ中でーす♡入れちゃ
うね……君のおちんちん、私の中に……んつ♡ ふうつ♡ 気持ちいい?……♡

361. **彼女「え? 今日も出張なの? いつもいつも仕事仕事つて……私より仕事のほ**
うが大切なんですよ」

362. (小声で) んっ♥ んっ♥ はー♥ はー♥ 彼女、怒っちゃつてるじゃないの……めんじくさい彼女……♥ はっ♥ はっ♥ んっ♥ んっ♥

363. 彼女「何？」
なんか息荒いけど……何か言いたいことがあるなら言つてよ。聞いてるの？」

364. (小声で) はっ♡ はっ♡ んっ♡ ああちいっ……♡ ほら、君の乳首も舐めてあげよっか♡ 声出さないでね？ 彼女に聞こえたらぜんぶ終わりになっちゃうよ？♡

365. 彼女「ねえ、聞いてるのってば。デートの約束しても仕事入ったり、休みの日も仕事の電話してたり……仕事ばっかり。私のことなんかもう好きじゃないんでしょ！」

366. (小声で) こんな分からずやの彼女、別れちやいなよ……私ならいつでも優しくしてあげる……♡君の乳首、すうこコリッコリに勃起してる♡ ほら、舌先でもつと……れくれる♡ ぢゅる♡ぢゅ ♡ ぢゅぱり♡

367. 彼女「うむん、じゃなによ……何回もそうやつてや……やふひふ……」

368. (小声で) はつ♥ んつ♥ もう、イキそうだね♥ 乳首と一緒に思いつきり責めて、
イカせてあげるね……♥ えあーん♥ ぢゅぢゅ♥ ぢゅるるる♥ いいよ 彼女と
電話しながら他の女に中出ししちやえ♥ びゅー♥ びゅー♥

うち来てくれる?
うん、うん……分かつた。じゃあ、待つてるからね。おやすみ」

371.……はー♡ はー♡ また中出ししちゃったね♡ しかも、彼女さんと電話しながら……田舎しされて、手錠もかけられたまんまで♡

372.まさか彼女さんも、自分の彼氏がこんな情けない恰好で、職場の先輩に寝取られてるなんて思ってないわよね。

373. やや、彼女にバレンタインの頑張って声押さえてた君……す、い可愛かつた♡
374. こ、バレちゃうか、ドキドキしたでしょ♡ 興奮した？ セ、セイ、イ、たばつかなのに、

すごい勃起してたもん♡

375. それに……あちろん会社の人だつて、私と君がこんなことしてるなんて、思うわけ無いよね。

376. だつて私は、君の先輩で……君は私の可愛い後輩なんだもの。

377. やゅひんな……変態なエツチしてや……ふろふろにセックスしてるんだよ……考えられないね♡

378. ……やや、やすがに何回もいつちやつて疲れちやつた？ それとも、まだまだいける？

379. 私は……まだまだいけるよ♡

380. やつちなおもちやも他にもまだあるし……それに、えつちなプレイもたーくせんしてあげる♡ 君の好きなように、彼女さんにはできないようなエツチ、いっぱいぱいしちやおうね♡

●六章 ハメまくつた翌朝

○ ホテル・部屋（朝）

381.（ドドド……とアラームの音）
382. ん……おはよう。わ……びっくりした。

383.「へへん、おまんこ、君の精子でべたべたになつてて……あひば」ふえつわ♡
384. 昨日の夜、結局いつぱいえつちして、そのまま一緒に寝ちゃつたみたいだね。

385.すへいこ気持ちよかつた……それに、君の恥ずかしいところめぐらばこ見ちゃつたし

♡

386.ね……キス、して？

387.わあ、ちゅ……んちゅ、ちゅ……はむ……ん……じゅぬぬぬ……じゅぬぬぬ
……。

388.はあ……♡ 今からでももう一回したいぐら……。

389.じゅさすがに、そろそろチェックアウトの時間だから出る準備しないわ。

390.……そうだ。ねえ、今日から私の家においてよ。

391.やべ、一緒に住むの。会社の人にも、君の彼女にも内緒でや。

392.やしたら毎日好きなだけえつちできるでしょ？ それで毎日、一緒に会社に行くの…
…えへへ。

393.だつて、こんな気持ちいいの知つちゃつたら、もう離れられないでしょ？ ね？

394.……やや、やつた。君ならそう言うと思つた。嬉しい。それじゃあ……。

395.（ガサコノと鞄を漁つて）

396.いれ、私の家の合鍵。渡しておくな。

397.今日の出張終わりに彼女に会いに行くつて約束……無しにして？ 私と一緒に、家に
帰るわよ。

398.やしたら今日の夜も、いつぱいえつち出来るわよ♡ いいじゃ出来なかつた色んな変
態プレイでもなんでも、私がやつてあげるからわ……♡

399.やべ……うん、じゃあ出張終わつたらうちに直行ね。楽しみ。

400.いや、私、シャワー浴びてくる。最後の営業回りの準備、ちゃんとしとこでよ？

401.……今日から毎日、えつちしまくらうね♡

♡

● H ポローグ 同棲生ハメ三昧性交

○ 美紀の家・外～中

402. (歩いてくるあなたと美紀)

403. 今口もお疲れ様。仕事、一生懸命頑張つてたね。

404. 今口の会議さ、君に注意するのに怒鳴つちやつてごめん。悪かったわ。

405. へへん、でもそのあとしつかり君が頑張つてリカバリーしてくれたから助かった。部長も喜んでたよ。

406. やや、ちゃんと見てたよ……かつこよかつた。

407. ほんと、私がいなくてめめう立派な一人前の営業マンだね。

408. 会社ではあんなにかっこいいのに、私と一人になると甘えてくるんだから。まつたくもう。

409. ……そうだ、今日は彼女さん家にいかなくて大丈夫なの？ いつも水曜日は彼女さんも会うつて約束してたじやない？

410. ……そななの。いいならいいんだけど。

411. ん？ いや……彼女さんより、私とのえっちが恋しくてウチに来たのかなーと思つてや……♡ 図星？♡

412. 毎日毎日ぐちやぐちやになるまでエッチしてゐるのに、全然物足りないんだ？

413. ……ちょっと待つてて、今鍵あけるから。

414. (ガチャガチャ……と鍵を開けて、中に入る一人)

415. ねえ……はー♡ はー♡ 、我慢できなん♡ キス、して……ん♡ ちゅ、ちゅ……。

416. (バタンとドアが閉まつて)

417. わーと……ちゅ、ちゅ、ちゅ、じゅわわわ……じゅわわわ……。

418. (衣擦れの音)

419. ん♡ ちゅ、ちゅ……玄関だよ、いい？ するの？ ん♡ ちゅ、ちゅ、

じゅるるるる……君ももう我慢できないんだね♡ いいよ……セックス、しよ♡

420. (バルトを外す音とか)

421. やあ、ちゅ……じゅるるる……♡ はあ♡ すい、おちんちんおひきくなつてゐ♡
ふふ、もしかして帰り道から勃起してた?

422. そんなに溜まつてたんだ……♡ 私、今日は君のこと怒つちやつたからさ、嫌われちやつたかもつて少し心配だつたんだ……。」

423. ん♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……♡ ふはつ♡ でも、いつもよりこんな、君が興奮してるなんて……もしかして、怒られてゾクゾクしちやつたの?♡

424. あ♡ はー♡ はー♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる…
…♡

425. それと、イライラしちやつた? あ♡ はつ♡ そなんだ……君、私に怒られてイライラしてたんだね……ふう♡ 今日はずっとそのこと考えてたの? ふふ、そんなに君の可愛いとこだけどね♡ ん♡ はつ♡ はつ♡ はつ♡ ちゅ、ちゅ、じゅるる……♡

426. はふ……私のおまんこ、もうびしょびしょだよ。いれても、いいよ?

427. わやつ♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……♡ ちゅ、ちゅ、じゅるるる……♡ んつ……
♡ いつもより強引な君も、興奮しちやうな……♡ あ♡ はあ♡

428. たちバツクで入れたい? 珍しいね? ねえ、でも、こんな場所でエッチしたら外に声聞こえちゃわないかな? ん? 関係ない、か♡ ん♡ はつ♡ いいよ、いれて…
…?

429. ほふ、私のぬれぬれおまんこに、君のおちんちん思つたりばち込んで……♡ 君のイライラ、全部私のオマンコにぶちまけていいよ♡

430. んぐううう♡ すい♡ あ♡ ん♡ はつ♡ おい♡ おつ♡ おつ♡ おああ♡
♡ あ♡ はつ♡ ん♡ はつ♡ おい♡ おつ♡ おつ♡ おああ♡

431. やああ♡ はげし♡……お♡ おほつ♡ おぐつ♡ おぐ、いつぱい突い♡ お
♡ おつ♡ ううつ♡ ん一一♡ あ♡ ああ♡ ああ♡
432. だ♡ だめ♡ イつぢやう♡ はあ♡ はあ♡ おぐ♡ やわらかいい♡
ああうつ♡ いつ♡ いぐう♡ いぐううう♡♡♡

433. ん♡ ふー♡ ふー♡ はあ、はあ……君、いつみより激しいの……す、う、い
気持ちい♡

434. ゃ、スッキリした?……じゃあ次は、私の番ね?♡

○回・寝室

435. (ガチャ……とドアが開いて入ってきて)
436. ほふ、マットに座つて。キス、して?
437. ん♡ わ、ちゅ、はむつ……じゅるるる♡ ん♡ あむつ♡ じゅるるるる♡
438. はせ♡ ほら、ネクタイかして? 手、縛つてあげる♡
439. ゃ、さつきのお返しだよ♡ いっぱい責めてあげるから♡
440. (衣擦れの音)

441. ドーきた♡ サトと……はあつ♡ やばい♡ さつきのエツチで燃えちやつた♡
おまんこ、じんじんしてる……いきなり irechayau ne?

442. つ、ん、君は寝たままでいいよ……騎乗位で気持ちよくしてあげる♡

443. 入れるよ? ん♡ あ、あつ♡ はあつ♡ 君のおちんちん、入つてきてる♡ あつ

つ、いの……奥まで来ちやう♡ うつ♡ おうつ♡♡

444. はー♡ はー♡ 奥まで入っちゃつたね……ガンガン動いちやうから。君がやめてつ
ていつても、やめてあげないから。いくよ?♡

445. うう♡ はあつ♡ はあつ♡ お♡ おぐつ♡ す、い♡ 奥、あたつてる♡
おほつ♡ おつ♡ おつ♡ 君のおちんちん、す、いおつくなつてるの♡ おほ
おつ♡

446. ほら、ほら♡ おまんこがゆーってしてあげて、たくさん気持ちよしだげるから♡

うつ♡ あつ♡ ああつ♡ ぎもちいつ♡♡ おほつ♡ おおおつ♡ もつともつと、
私のおまんこでしごいてあげるから♡

448. おつ♥ おつ♥ おほおつ♥ おおつ♥ ためえつ♥ きもちいいの止まんない♥
あつ♥ ああつ♥ いつ♥ またいつぢやう♥♥ おつ♥ おほつ♥ おおおつ♥
君も、いきそう?♥ おつ♥ んつ♥ 一緒にいつぢやおつか♥ ねつ♥ いつ♥
おつおつおつ♥ おほおおつ♥ いぐつ♥ いぐううつ♥ いつぢやううう♥♥ び
ゅーつとして♥ びゅー♥ おつ♥ ああーーーつ♥♥
449. はー♥ はー♥ 一緒にいつぢやつたね……♥ ふふー♥ ほら、ネクタイ取つて
あげる……。

450. (衣擦れの音)

451. 痛かつた？ ううん、すつごい興奮した……
♥

452. ん、……………ちゆ……………大好き♥ 誰ゆうでして？

卷之三

222

454. (時間経過して、朝。ピ。ピ。ピ。……とアラームの音)

455. んつ……おはよう。ほら、早く起きて。会社遅れちゃうよ？

456. どうしたの？……あつ。君、また朝からおちんちん勃起させてる……。

45. もう
しようかないなあ
ほら
手どけて?
私が抜いてあげるわ

48. ん……あーん♥ んぐ♥ んご♥ ジゅ♥ ジゅ♥ ジュ♥ ほじゅ ほじゅ ほじゅ
ゅほ♥ ぢゅるるるる♥ んつ♥ いほつ♥ ぢゅるる♥ ジュぽじゅ ぽじゅ ぽじゅ

ほ
ふはつ朝立ちおちんちんすつごい濃厚
・
・
・

450 ふー♡
ね、私のおっぱいも触ってよ♡ ん♡
ぢゅぢゅ♡
ぢゅるるる♡

460. (衣擦れの音)

462. ん♡ じょののの♡ じゃれ? ん..... 早くしゃべれ?♡

463.えあー♡ あむ♡ じきるる♡ じゅぱじゅぱじゅぱ♡ ぢゅるるるる♡
はあつ♡ はつ♡ じゅぱじゅぱじゅぱ♡ ぢゅぢゅぢゅぱじ
ゅぱじゅぱじゅぱ♡ うん、ん♡……♡ いいよ♡ じゅ、じゅ、じゅ♡ びゅーつて
していいよ? んつ、じゅぱじゅぱじゅぱじゅぱじゅぱじゅぱ♡ んつ
♡ んんーつ♡♡

464.ふあ……ふほい、おろおろあーえん♡ (おうじふふふふやーめん) ……♪～♪～ん
つ、んつ♡ げええええ♪♡

465.ふーつ♡ 君の朝イチのじろじろやーめん、すつごい匂ふ……♡ くわやあい♡ 喉
に絡みつくような濃厚なせーしでした♡ 『わやうわま♡

466.ふふ、君のザーメン飲んだまま会社行つたら、誰かにバレちやうかな
467.はあ♡ 私も興奮してきちゃつた……でも、さすがにそろそろ出ないと遅刻になつち
やう。

468.ほふ、起きて。準備しないと。

469.ん~……うん、そうね。じゃあ……また今日のお昼、連絡待つてるから♡ はあつ♡
今からドキドキしちゃうな……♡

ふふ、君ももうすっかりはまつちやつたみたいね。私も楽しみにしてる……仕事中の秘密え
つち♡

じゃあ、またあとでね♡

フェラ音 (30秒)

耳舐め音ループ (30秒)

(おわり)